



厚生労働省

岩手労働局

Press Release

岩手労働局発表
令和3年1月21日(木)

【照会先】 岩手労働局
雇用環境・均等室 (電話) 019-604-3010
室長 山村 千華
室長補佐 小野寺 一成

報道機関各位

女性活躍(えるぼし)推進企業を認定！

—大船渡市、一関市の企業で初認定など 新たに3社を認定！—

岩手労働局(局長 ^{おじか} 小鹿 ^{まさや} 昌也)は、女性活躍推進法に基づき、以下の企業を認定し認定通知書を交付しました。

「えるぼし」認定企業

医療法人勝久会

(医療業・大船渡市・490名)

- ★ 仕事と家庭の両立において、男女がともに貢献できる職場風土を醸成するため
えるぼし認定を取得しました！

認定基準の主な達成状況等

- ・管理職に占める女性労働者の割合…56.6% (産業平均値 42.2%)



認定マーク
「えるぼし」

株式会社佐々木組

(建設業・一関市・123名)

- ★ 両立支援への継続的な取組により、男女ともに長い継続就業が実現しています。
一人一人の個性と能力を発揮できる職場環境づくりを目指しています！

認定基準の主な達成状況等

- ・おおむね30歳以上の女性の正社員としての中途採用者…3名

株式会社ワイズマン

(情報通信業・盛岡市・486名)

- ★ 男女ともにライフステージとキャリアを大切に、長く活躍できるよう
よりよい環境づくりを行っています！

認定基準の主な達成状況等

- ・女性の非正規社員(派遣労働者)から正社員への転換…16名

女性活躍推進法では、一定の基準を満たし、女性の活躍推進等が優良な企業について、厚生労働大臣の認定を受けることができる制度(概要は参照1)が規定されています。

「えるぼし」認定企業

医療法人勝久会

(令和2年12月18日認定) **大船渡市初のえるぼし認定取得!**

所在地 大船渡市
業種 医療業
労働者数 490人(男性177人、女性313人)



■ 一般事業主行動計画期間 令和2年4月1日～令和5年3月31日

認定に係る評価項目達成状況

評価項目1【採用】

直近の事業年度において①、②の両方に該当すること

- ① 正社員に占める女性労働者割合が産業ごとの平均値(平均値が4割を超える場合は4割)以上であること
- ② 正社員の基幹的な雇用管理区分における女性労働者割合が産業ごとの平均値(平均値が4割を超える場合は4割)以上であること

達成状況

- ① 女性労働者の割合 61.9% (医療・福祉の産業平均値 65.2%)
- ② 正社員の基幹的な雇用管理区分(介護福祉士・介護職員) 女性労働者の割合 54.2% (産業平均値 59.4%)

評価項目2【継続就業】

直近の事業年度において、正社員の女性労働者の平均継続勤務年数が産業ごとの平均値以上であること

達成状況

正社員女性労働者の平均継続勤務年数 14年 (医療・福祉の産業平均値 8.6年)

評価項目3【労働時間等の働き方】

労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計時間数の平均が、直近の事業年度の各月ごとにすべて45時間未満であること

達成状況

各月とも45時間未満(法定時間外労働及び法定休日労働の合計時間数の平均)

[正社員(看護師・准看護師)] 月平均: 2.0時間 [正社員(介護福祉士・介護職員)] 月平均: 0.7時間
[正社員(リハビリ専門職)] 月平均: 0.9時間 [正社員(事務職員・相談員)] 月平均: 1.1時間

評価項目4【管理職比率】

管理職に占める女性労働者の割合が産業ごとの平均値以上であること

達成状況

56.6% (医療・福祉の平均値: 42.2%) / 女性30名が管理職

評価項目5【多様なキャリアコース】

直近の3事業年度において、以下の2項目以上の実績を有すること(労働者数が300人以下の場合は1項目)

- A 女性の非正規社員から正社員への転換 B 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の転換
C 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用 D おおむね30歳以上の女性の正社員としての中途採用

達成状況

- A 女性の非正規社員から正社員への転換: 10名
D おおむね30歳以上の女性の正社員としての中途採用: 3名

「えるぼし」認定企業

株式会社佐々木組

(令和2年12月21日認定)

一関市および県内ゼネコン初のえるぼし認定取得！

所在地 一関市
業種 建設業
労働者数 123人(男性97人、女性26人)



■ 一般事業主行動計画期間 令和2年10月1日～令和7年9月30日

認定に係る評価項目達成状況

評価項目1【採用】

男女別の採用における競争倍率(応募者数/採用者数)が同程度(※)であること

※「採用における女性の競争倍率×0.8」が男性の競争倍率よりも低いこと

達成状況

正社員 女性:1.11倍 男性:1.07倍 $1.11 \times 0.8 < 1.07$ 倍

評価項目2【継続就業】

直近の事業年度の「女性労働者の平均継続勤務年数÷男性労働者の平均継続勤務年数」が0.7以上であること

達成状況

正社員女性(A)16.9年 正社員男性(B)16.4年 $A \div B = 1.03 \geq 0.7$

評価項目3【労働時間等の働き方】

労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計時間数の平均が、直近の事業年度の各月ごとにすべて45時間未満であること

達成状況

各月とも45時間未満(法定時間外労働及び法定休日労働の合計時間数の平均)

[正社員]月平均:12.1時間

評価項目4【管理職比率】

『直近3事業年度の平均した「課長級より1つ下位の職階にある女性労働者のうち課長級に昇進した女性の割合」』÷『直近3事業年度の平均した「課長級より1つ下位の職階にある男性労働者のうち課長級に昇進した男性の割合」』が0.8以上であること

達成状況

女性の昇進割合(A)0.13 男性の昇進割合(B)0.07 $A \div B = 1.86 \geq 0.8$

評価項目5【多様なキャリアコース】

直近の3事業年度において、以下の2項目以上の実績を有すること(労働者数が300人以下の場合は1項目)

A 女性の非正規社員から正社員への転換 B 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の転換

C 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用 D おおむね30歳以上の女性の正社員としての中途採用

達成状況

D おおむね30歳以上の女性の正社員としての中途採用:3名

「えるぼし」認定企業

株式会社ワイズマン

(令和3年1月5日認定) **情報通信業としては県内初の認定!**

所在地 盛岡市
業種 情報通信業
労働者数 486人(男性323人、女性163人)



■ 一般事業主行動計画期間 令和元年7月1日～令和4年6月30日

認定に係る評価項目達成状況

評価項目1【採用】

男女別の採用における競争倍率(応募者数/採用者数)が同程度(※)であること
※「採用における女性の競争倍率×0.8」が男性の競争倍率よりも低いこと

達成状況

正社員 女性: 6.03倍 男性: 12.87倍 $6.03 \times 0.8 < 12.87$ 倍

評価項目2【継続就業】

直近の事業年度の「女性労働者の平均継続勤務年数÷男性労働者の平均継続勤務年数」が0.7以上であること

達成状況

正社員女性(A) 9.9年 正社員男性(B) 12.7年 $A \div B = 0.78 \geq 0.7$

評価項目3【労働時間等の働き方】

労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計時間数の平均が、直近の事業年度の各月ごとにすべて45時間未満であること

達成状況

各月とも45時間未満(法定時間外労働及び法定休日労働の合計時間数の平均)
[正社員]月平均: 22.8時間

評価項目4【管理職比率】

管理職に占める女性労働者の割合が産業ごとの平均値以上であること

達成状況

9.2%(情報通信業の平均値: 8.0%) / 女性6名が管理職

評価項目5【多様なキャリアコース】

直近の3事業年度において、以下の2項目以上の実績を有すること(労働者数が300人以下の場合は1項目)

A 女性の非正規社員から正社員への転換 B 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の転換
C 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用 D おおむね30歳以上の女性の正社員としての中途採用

達成状況

A 女性の非正規社員から正社員への転換: 16名
D おおむね30歳以上の女性の正社員としての中途採用: 18名




えるぼし認定 プラチナえるぼし認定

女性活躍推進法に基づく認定（えるぼし認定）とは

- 女性活躍推進法に基づく行動計画の策定、策定した旨の届出を行った事業主のうち、女性の活躍推進に関する取組の実施状況等が優良な事業主は、都道府県労働局への申請により、厚生労働大臣の認定を受けることができます。
- 認定を受けた事業主は、厚生労働大臣が定める認定マークを商品や広告などに付すことができ、女性活躍推進事業主であることをPRすることができ、優秀な人材の確保や企業イメージの向上等につながることを期待できます。

岩手労働局管内の認定企業一覧 17社（令和3年1月現在） ☆は段階数

業種	企業名	認定年	所在地	業種	企業名	認定年	所在地
建設業	有限会社オーソー ☆☆	平成30年	盛岡市	宿泊業	株式会社プラザ企画 ☆☆☆	平成29年	奥州市
	株式会社佐々木組 ☆☆☆	令和2年	一関市	教育、学習支援業	学校法人岩手キリスト教学園 ☆☆	令和2年	盛岡市
製造業	株式会社ベアレン醸造所 ☆☆☆	令和元年	盛岡市	総合サービス業	岩手江刺農業協同組合 ☆☆☆	平成30年	奥州市
情報通信業	株式会社ワイズマン ☆☆☆	令和3年	盛岡市	ビルメンテナンス業	第一商事株式会社 ☆☆☆	平成30年	盛岡市
金融業	株式会社岩手銀行 ☆☆☆	平成28年	盛岡市	医療・福祉業	社会福祉法人永友会 ☆☆☆	平成29年	盛岡市
	株式会社東北銀行 ☆☆☆	平成28年	〃		社会福祉法人とおの松寿会 ☆☆	令和元年	遠野市
小売業	イオンスーパーセンター株式会社 ☆☆☆	平成29年	盛岡市		株式会社中央臨床メディエンス ☆☆☆	令和2年	盛岡市
	株式会社薬王堂 ☆☆☆	平成28年	矢巾町		医療法人勝久会 ☆☆☆	令和2年	大船渡市
専門、技術サービス	株式会社吉田測量設計 ☆☆☆	令和2年	盛岡市				


	認定マーク	認定の主な要件
一段階目		<ul style="list-style-type: none"> ● 裏面に掲げる5つの基準のうち1つ又は2つの基準を満たし、その実績を厚生労働省のウェブサイト（※1）に毎年公表していること。 ● 満たさない基準については、事業主行動計画策定指針に定められた当該基準に関連する取組（※2）を実施し、その取組の実施状況について厚生労働省のウェブサイトに公表するとともに、2年以上連続してその実績が改善していること。 ● 下段の★印に掲げる基準を全て満たすこと。
二段階目		<ul style="list-style-type: none"> ● 裏面に掲げる5つの基準のうち3つ又は4つの基準を満たし、その実績を厚生労働省のウェブサイト（※1）に毎年公表していること。 ● 満たさない基準については、事業主行動計画策定指針に定められた当該基準に関連する取組（※2）を実施し、その取組の実施状況について厚生労働省のウェブサイトに公表するとともに、2年以上連続してその実績が改善していること。 ● 下段の★印に掲げる基準を全て満たすこと。
三段階目		<ul style="list-style-type: none"> ● 裏面に掲げる5つの基準の全てを満たし、その実績を厚生労働省のウェブサイト（※1）に毎年公表していること。 ● 下段の★印に掲げる基準を全て満たすこと。

※1 厚生労働省「女性の活躍・両立支援総合サイト」内の「女性の活躍推進企業データベース」

※2 必ずしも指針に盛り込まれた取組に限定されるものではなく、指針に盛り込まれた取組と同等以上に自社において効果的と考えられる取組であればよい。

★裏面に掲げる基準以外のその他の基準は以下の3つです。

- 事業主行動計画策定指針に則して適切な一般事業主行動計画を定めたこと。
- 定めた一般事業主行動計画について、適切に公表及び労働者への周知をしたこと。
- 女性活躍推進法及び女性活躍推進法に基づく命令その他関係法令に違反する重大事実がないこと。※「その他関係法令」とは、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、パートタイム労働法、労働基準法など

プラチナ えるぼし		<ul style="list-style-type: none"> ● えるぼし認定を受けていること。 ● 策定した一般事業主行動計画に基づく取組を実施し、当該行動計画に定めた目標を達成したこと。 ● 男女雇用機会均等推進者、職業家庭両立推進者を選任していること。（※） ● プラチナえるぼしの管理職比率、労働時間等の5つの基準の全てを満たしていること。（※） ● 女性活躍推進法に基づく情報公表項目（社内制度の概要を除く。）のうち、8項目以上を厚生労働省のウェブサイト（※1）で公表していること。
--------------	---	---

（※）実績を厚生労働省のウェブサイト（※1）に毎年公表することが必要

岩手労働局雇用環境・均等室

〒020-8522 盛岡市盛岡駅西通1-9-15 盛岡第2合同庁舎5F TEL 019-604-3010

